

News

忘年会

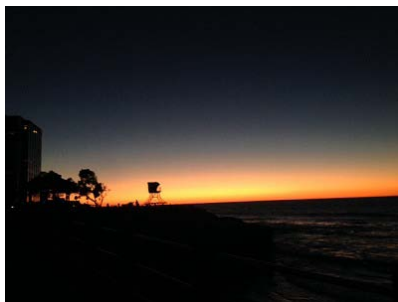
12月9日(水)、少し早めではあるが忘年会が開催された。今回の忘年会は六甲ではなく梅田で行われた。というのも水野雅史教授が出張帰りであり、一刻も早くお酒が飲みたいというご要望があったためである。電車で梅田へ向かい訪れたのは海鮮系のろばた焼き居酒屋。写真を撮り忘れてしまったので会の様子を詳しくお伝えすることができないが、皆思い思いに今年一年の出来事を振り返った。

水野先生訪米

12月16日(水)、水野教授がアメリカ、サンディエゴにあるカリフォルニア大学サンディエゴ校で開催された Second Meeting in the Role of Lipids in the Life Science に参加した。また、その時に動物資源利用化学研究室内の白井康仁教授と訪れた町の写真を送っていただいたので掲載する。



サンディエゴから車を約1時間半走らせたとある Julian という山間の町での1枚。Julian はリンゴの栽培に適した土地でありアップルパイなどが有名。他にもトロツコに乗って金鉱跡地を見学できるツアーも存在する。



こちらはカリフォルニア大学サンディエゴ校があるラホーヤという町からの夕焼け。写真のようにきれいな景色が見えるビーチが有名なリゾート地である。

研究室見学

12月17日(木)、兵庫県立北須磨高校の生徒らが食品・栄養化学研究室の見学に訪れた。橋本史准教授に連れられてやってきた高校生たちは馴染みのない大学の雰囲気に対し緊張気味であったが、真剣に見学会に取り組んでくれたようだ。我々はポスターによる研究概要の説明や部屋・実験器具の説明の他、実際に培養細胞の観察を行う、培地交換を体験するなど盛りだくさんのプログラムで高校生をもてなした。果たして彼らは食品・栄養化学研究室に興味を抱いてくれたのであろうか...数年後に期待しよう。



オープンキャンパスなどで用いたポスターで研究概要を説明する橋本准教授。



橋本准教授によるCO₂インキュベータの説明を熱心に聞く高校生ら。



培地交換の方法をわかりやすく(?)教える渡辺衛央(B4、左)とアスピレータを手に取る高校生。

クリスマスイブ

12月24日(木)、月例報告会が行われたのだが、世間はクリスマスイブ。少しでもクリスマス気分を味わおう! ということで研究室にクリスマスツリーを設置し、飾り付けを行うことになった。



ツリーを組み立てる渡辺(B4、左)と吉川啓明(B4、右)。



研究室に突然現れた謎のミニスカサンタ。彼女の正体は一体...?!

なお、このツリーは翌日に行われた超大掃除にて撤去された模様。

超大掃除

12月25日(金)、半年に1度の大イベントである超大掃除が行われた。毎月行われる大掃除とは異なる超大掃除では朝から夕方までじっくり時間をかけて部屋の隅々まで掃除を行う。年末ということもあり、新年に向けて一年間の汚れをきれいにして来年を迎える準備をした。



エアコンのフィルターや通風孔の掃除をする福浦晃(M2)。高い場所の掃除は専ら男子のお仕事。



培養前室の棚を整理する山下紗枝(M2、左)と谷野有佳(D3、右)。培養室側の掃除のことはこの2人におまかせ。

論文・学会発表

学会発表)

Second Meeting in the Role of
Lipids in the Life Science
University of California at San
Diego, San Diego, USA
16th December, 2015

○Mizuno M.

Amelioration of skin barrier by
oral administration of

glucosylceramide from pineapple
depend on facilitation of TGF- β
secretion with the blood

編集後記

2015年もあっという間に終わってしまいました。残る学生生活もあと3カ月ということで悔いの残らないように日々を送りたいと思います。体調管理に気を付けて頑張っていきましょう。来年度も食品ニュースNEOをよろしくお願いいたします。

嘉正 雄太(M2)